

「この町で健やかに暮らし、安心して逝くために」

最期は家で…と希望する人に、家族は、医療者は、福祉従事者は、一体何が出来るでしょうか？どうしたら、安心して暮らし続けることが出来るでしょうか？

実際に、ご自宅で看取られたご家族に、何が不安だったか、どうしてもらったら安心出来たか、その経験を話して頂き、医療や福祉がどう関わるべきか、「健やかに暮らして安心して逝ける町」づくりを皆さんと一緒に考えたいと思います。

日時：2010年8月31日（火）

18：30～21：00 ※18：15開場

会場：牛込筆筈区民ホール

- ・大江戸線「牛込神楽坂」A1 出口より徒歩0分
- ・東西線「神楽坂」2番出口より徒歩10分

参加費：500円



□ 基調講演

「看取りを支える医療」

- ・ 川越 正平（あおぞら診療所 院長）

□ パネルディスカッション

- ・ 藤本 耕一（城北ホームケアクリニック 院長）
- ・ 福井 幾子（原町ホーム居宅介護支援事業所 介護支援専門員）
- ・ 前田 知美（白十字訪問看護ステーション 看護師）
- ・ 国立国際医療研究センター病院 看護相談スタッフ
- ・ 在宅で看取りを経験されたご家族

コーディネーター 秋山 正子

（白十字訪問看護ステーション統括所長・白十字在宅ボランティアの会理事長）

お申込み・お問い合わせ

NPO 法人 白十字在宅ボランティアの会（担当：加藤）

TEL・FAX 03（5935）7708

メール volunt-hakujuji@coast.ocn.ne.jp

主催：NPO 白十字在宅ボランティアの会

後援：新宿区（予定）